

# SDGs～持続可能な取組～



持続可能な地域づくりに向けて～自分たちから一步を踏み出す～

黒滝村立黒滝中学校

2年

総合的な学習の時間

めあて

自分たちが暮らす地域が住みよい村として存続していけるように、自分たちが貢献できることを企画・提案することにより、持続可能な地域の在り方について考える

## 【さまざまな人が気軽に使用できる遊び場の企画・提案】

黒滝村の課題の一つとして「少子高齢化・過疎化」が考えられます。自分たちの村をどうすればこれからも残していけるのか、自分たちにできることは何なのかについて学習しています。

生徒は「地域のよさを活かした遊び場を設けることで、多くの人が村を訪れてくれる。それが移住や定住にもつながっていくのではないか。」と考え、「遊び場の企画・提案」に取り組んでいくことにしました。



## 【活動の流れ】

- 最終ゴールである「遊び場づくり」に向けて、生徒自身で取組の計画を作成し、実行に移しています。
- 遊び場に必要となる条件を考えるために、「小・中学生」「地域の子育て世代」「地域の人々」「観光客」を対象にしたアンケートをGoogle Formにて作成し、実施しました。アンケート結果を整理・分析し、理想的な遊び場を考え企画書を作成していきます。最終的には黒滝村役場へ企画書をもとに提案し、役場の方から意見をいただくことで、次の課題設定につなげていきたいと考えています。

## 【成果と課題】

- 生徒自らが課題の設定や活動計画の立案を行ったことで、責任をもって主体的に学習に取り組むことができています。今年度の活動は企画・提案までになりますが、ふり返りの中で新たな課題を発見させ、次年度の学習につなげていきたいと思っています。